## $89^{\mathsf{th}}\,_{\mathsf{KAMAKURA}}$

# TENNIS TOURNAMENT

JUL.16~ 2022

主 催 鎌倉ローンテニス倶楽部

主 管 鎌倉宮カントリーテニスクラブ 鎌倉市テニス協会

後 援 神奈川県テニス協会 鎌 倉 市 鎌倉市体育協会

協 賛 株式会社ダンロップスポーツマーケティング ウインザー ラケット ショップ



## いつも変わらずそこにいる。 いつも何かが新しい。













#### 専門店にしかできないことがある"世界最大級のテニス・バドミントン専門店"

渋谷店 ΤΕΙ. 03-3464-9251 横浜店 TEL. 045-453-1785 池袋店 TEL. 03-3989-0401 町田店 TEL 042-727-0102

立川店 TEL 042-548-8903

大宮店 TEL. 048 - 642 - 8885

秋葉原店

新宿店 TEL 03-3343-5021

藤沢店 TEL. 0466-22-5156 聖蹟桜ヶ丘店 〒EL 042-374-0150

TEL. 03 - 6260 - 8182 梅田店 TEL. 06 - 6343 - 8971

https://www.windsorracket.co.jp/

**ウインザーラケットショップ** Q

#### 鎌倉テニストーナメントの歴史

第1回鎌倉テニストーナメントとして記録に残っているのは、1923年(大正12年)夏、 鎌倉由比ガ浜にあった海浜ホテルの2面のテニスコートにて行われたテニス大会です。

テニスがまだ広く一般に普及していない時代のテニストーナメントであり、鎌倉や東京のテニスプレーヤー、東京・横浜に居留していた外国人等が参加者の中心であったと思われます。

第1回大会の男子単優勝者として日本テニス界の先達の一人であるデ杯選手原田武一氏の名前 が残されています。

昭和初期に大会を主催してきた鎌倉ローンテニス倶楽部が鎌倉駅西口側(現在の紀伊国屋所在地)に移り、以降大会はここにて開催されてきました。昭和8年の第11回大会からは従来の男子単・複に加え、女子単・複の種目が加わりましたが、昭和14年から昭和21年の間は我が国を取り巻く困難な情勢を反映して大会は中断せざるを得ませんでした。

昭和22年に第16回大会として再開され、これ以降は毎年、湘南の真夏のテニストーナメントとして数多くの著名な選手の参加によるレベルの高い熱戦が繰り広げられてまいりました。

試合会場は、『鎌倉テニスト-ナメント』の名にふさわしく鎌倉ローンテニス倶楽部、鎌倉宮カントリーテニスクラブなど鎌倉市内のテニスコートが使用されております。







## 鎌倉ローンテニス倶楽部

豊かな緑に囲まれた7面のクレーコート くつろぎと語らい、ゆとりのあるクラブハウス 鎌倉ローンは、快適なクラブライフを目指し、 会員の手により自主運営されている倶楽部です。

#### 令和4年度 会員募集要項(抜粋)

会員種別	入会金(*)	月会費
正会員	300,000円	10,000円
家族会員	50,000円	8,000円
週日会員	300,000円	7,000円
学生会員	50,000円	3,500円

(\*) 入会金は会員の紹介の場合、優遇措置があります。

## 鎌倉ローンテニス倶楽部

〒248-0027 鎌倉市笛田2丁目8番33号 TEL (0467) 31-6337 FAX (0467) 31-6469 http://www.kamakuralawn.com e-mail:mail@kamakuralawn.com

#### 大 会 役 員

会長 森 眞 一 郎

副会長 筧 元 則

顧問 松尾 崇 山田悠一 加藤清和 安福哲男

#### 大 会 委 員

委員長 富取幸彦

ディレクター 鈴木昭介

統括レフリー 関 好伸

レフリー 猪崎 淳

アシスタントレフリー

茂 呂 裕 子 阿 南 耕 司 柴 田 容 子 丸 木 弘 美

米山 博 高橋茂雄 吉村直高 富永美香

岡田謙介 吉川剛志 土屋美帆 上村徳宏

赤 松 三和子 大喜多真美子 井出 晶

#### 注意事項

- 1. 本トーナメントは全てのプレイヤーを公平に扱います。
- 2. 天候その他により試合の有無不明の場合は、一旦定刻までにコートに参集してください。

尚、連絡場所は次の通りです。 鎌倉ローンテニス倶楽部

0467 - 31 - 6337

笛田公園コートは鎌倉ローンへ

鎌倉宮カントリーテニスクラブ 0467-22-2732

- 3. 出場者は10分前までにコートに入れる用意をして、本部に出席を届けてください。 その日に2度以上試合のある場合、次の試合のコール時に不在の場合は棄権とみなします。
- 4. 試合方法は、以下の通りです。

各試合3セットマッチ、マッチタイブレークシステムとする。

- 第1、第2セット(6-6タイブレーク)、最終セット(10ポイントタイブレーク)
- ・65歳以上の男子単複はセミアド方式とする。
- ・75歳以上の男子複、50歳以上の女子複はリーグ戦とし、8ゲームマッチ、セミアド方式とする。
- 一般種目は決勝戦のみ3セットマッチ(6-6タイブレーク)とする。

※天候・参加人数の状況により試合方法は変更になる事があります。

- 5. ウォーミングアップは5分間です。厳守ください。
- 6. 本大会は、セルフジャッジを原則とします。 各会場ロービングアンパイアを配置し、選手が公平な試合の出来るようにします。
- 7. セットブレーク方式を採用します。また、熱中症リスクが高いと判断した場合、休憩時間等を 変更する場合があります
- 8. ケイレンその他のアクシデントが起きた場合は、コート内で10分以内の休息を一回限り認めます。
- 9. ウェアーはテニスウェアーに限ります。テニスにふさわしくない服装の場合には、レフリーが着用をお断りすることがあります。
- 10. 使用球は、ダンロップ フォート (イエロー) です。
- 11. コートサーフェースは、全ての試合会場がクレーコートです。
- 12. 交通渋滞や駐車場の混雑を理由にしたエントリー時間の遅延は一切認めません。
- 13. コロナ対策のため「新型コロナウィルス感染拡大防止のお願い」を遵守し、応援の方も。参加確認票を提出ください。(感染再拡大傾向もあり、応援の方は極力自重ください)、
- 14. 駐車場の御利用に関して
  - ・鎌倉ローンテニス倶楽部・鎌倉宮カントリーテニスクラブ ※駐車場に限りがありますので、出来るだけ公共交通機関でのご来場をお願いします。
  - ・鎌倉市営笛田コート
    - ※駐車場は笛田公園の駐車場を御利用下さい。駐車場は満車になる場合が有ります。
  - ・駐車場が満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。
  - ・路上駐車は近隣住民の方々の迷惑になりますので絶対におやめください。
  - ・駐車場は選手が利用しますので応援の方は公共交通機関をご利用ください。
- 15. 試合会場によっては禁煙となっております。(鎌倉ローンは禁煙です)
- 16. 試合会場に設置されている壁打ちの施設は使用できません。
- 17. 大会期間中天候等により日程変更が生じた場合は、鎌倉ローンのホームページにてお知らせ致します。

#### 『新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い』

- (1) 2週間前から当日までに以下に該当する方は自主的に参加を見合わせてください。 会場で以下に該当することが判明した場合には、出場を取消し、退場いただく場合があります。
  - ・発熱や風邪の症状がある方
  - ・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさがある方
  - ・咳、痰、胸部不快感のある方
  - ・嗅覚・味覚に異常を感じる方
  - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
  - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への 渡航又は当該在住者との濃厚接触がある該在住者との濃厚接触がある方
  - ・その他新型コロナウイルス感染可能の症状がある方
- (2) 会場に来場する選手・関係者と保護者、応援者等を区別することなく、等しく「参加者」として 全員に感染予防対策を実施して大会を開催します
- (3)参加者は当日「参加確認票」に自宅で記入・検温し受付に提出下さい 参加確認票を事前に用意できない方は、自宅で検温し会場に用意した本票に必要事項を記載して 提出下さい。提出いただけない場合には参加をお断りする場合があります。
- (4) 大会会場では以下の事項を遵守下さい
  - ・会場で定められた感染防止対策規則に従ってください。
  - ・厚生労働省の「COCOAシステム、LINEコロナお知らせシステム」をインストールください。
  - ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をしてください。
  - ・受付時は距離をおいて並んでください。(目安 2m 。 最低 1m 。)
  - ・試合前および試合間の待ち時間には他の人との距離を保つようお願いします。(目安 2m 最低 1m ) また、大きな声での会話は慎んでください。応援する場合は拍手のみにしてください
  - ・試合中を除きマスクを必ず着用ください。なお、受付時等には必ず着用するようにしてください。 マスクは各自で持参し使用後は持ち帰りいただくようお願いします。
  - ・混雑時の更衣室のご利用は控え、時間をずらすなどの対応をお願いします。
- (5) 試合中は以下の事項を遵守下さい
  - ・トスは自分側のコートで行い、ラケットは自分で拾ってください。
  - ・プレー中のマスク着用/非着用は個人の判断とします。熱中症に十分注意ください
  - ・ラケット、試合ボール、スコアボード、自分のタオルなどプレイに必要なもの以外には手で ふれないでください。
  - ・プレー中に唾や痰を吐くことは行わないでください。
  - ・試合後の握手は禁止とします。お辞儀等で済ませてください。
  - ・隣コートからのボールは直接手で触れず、ラケットで返球してください。
  - ・ポイント間、チェンジエンドの際パートナー・対戦相手との距離を保ってください (目安 2m 最低 1m)
- (6) 試合後は以下の事項を遵守下さい
  - ・ゴミ、空き瓶、空き箱等は必ず持ち帰り、速やかに退場ください。
  - ・試合開催日後7日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、あるいは発症した方の濃厚接触者であることが判明した場合には、鎌倉ローン事務局まで速やかに報告ください。
- (7) その他

状況に応じて上記の変更、追加の可能性があります。また会場の個別ルールが変更・設定される場合があります。詳細は大会 役員の指示に従ってください。

#### 参加者確認票

以一	下を自宅で	で記入し	/当日受	付に提出く	ださい		
1.	参加日	202	2年	7月	日		
2.	大会名	鎌倉テ.	ニスト-	<u>-ナメント</u>			
	会場	鎌倉□・	ーン	鎌倉宮力	ントリー	笛田コ-	- ト
3.	氏名					年齢	
	住所						
	電話番号						
4.	参加区分	(該当す	するもの	にOをつけ <sup>-</sup>	てください	)	
				単			複
		男子	一般・4	-5歳・55歳・	65歳	一般・45歳	・55歳・65歳 ・75歳
:	選手	女子	一般			一般・50歳	
		混合				一般・110	歳
	他		<b>公員</b>	スタッフ	応援者	一般・110g	<b>裁</b> )
5.	他参加当日	i i	殳員	スタッフ	応援者		
	参加当日	の体温	_		°C	他(	)
	参加当日	の体温	_		°C		)
6.	参加当日2週間前	の体温がら参加	<u>ー</u> 当日ま	での間に以	℃ 下の有無を	他( チェックをし	)
6.	参加当日2週間前	の体温がら参加	<u>ー</u> 当日ま	での間に以	℃ 下の有無を	他( チェックをし	) てくだ <b>さ</b> い。
6.	参加当日 2週間前 こつでも「	の体温 から参加 有」があ 平熱を減	— 川当日ま ある方は 越える第	での間に以 <sup>、</sup> 、参加を見í <sup>(熱</sup>	℃ 下の有無を 合わせてい	他( チェックをし ただきますよ	) てくだ <b>さ</b> い。
6. ひと	参加当日 2週間前 こつでも「 コ □無	の体温 から参か 有」があ 平熱を 咳(せ	ー い当日ま ある方は 越える発 き)、 <i>の</i>	での間に以 <sup>*</sup> 、参加を見る	℃ 下の有無を 合わせてい :ど風邪の症	他( チェックをし ただきますよ E状	) てくだ <b>さ</b> い。
6. ひと	参加当日 2週間前 こつでも「 国 □無	の体温 から参か 有」があ 平熱を 咳(せ	ー い当日ま ある方は 越える発 き)、 <i>の</i>	での間に以 <sup>、</sup> 、参加を見í <sup>(熱</sup>	℃ 下の有無を 合わせてい :ど風邪の症	他( チェックをし ただきますよ E状	) てくだ <b>さ</b> い。
6. ひさ □ 1 □ 1 □ 1 □ 1	参加当日 2週間前 こつでも「 国 □無 国 □無 国 □無	の体温 から参か 有」があ 平 咳 だ 嗅覚 や で こ で で で で で で で で で で で で で で で で で	ー い当日ま ある方は 越える発 き)、の (倦怠原 味覚の野	での間に以 、参加を見る (熱 のどの痛みな (対) 、息苦し 異常	℃ 下の有無を 合わせてい など風邪の症 でさ(呼吸困	他( チェックをし ただきますよ E状	) てくだ <b>さ</b> い。
6. ひと □   	参加当日 2週間前 こつでも「 三 □無 三 □無 三 □無	の体温 から参加 有」があ で で で り で り で り で り で り で り で り で り で	山当日ま ある方は 起え、( 意) ( 味) ( 味) ( 味) ( で) ( で) ( で) ( で) ( で	での間に以 <sup>*</sup> 、参加を見が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	℃ 下の有無を 合わせてい ごと風邪の症 でさ(呼吸困	他( チェックをし ただきますよ E状 国難)	) てください。 うお願いいたします。
6. ひ 有有 口 有有 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	参加当日 2週間前 こつで 無無無無 可 □無無無無 可 □ □無無無無 可 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	の体はかれるでは、一の体は、からがないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	山当日ま ある方は 越えるの (味覚の) は は で で で で で で で で で で で で で で で で で	での間に以て、参加を見る を熱 のどの痛みな 惑)、息苦し 発常 る、疲れやす イルス感染症	℃ 下の有無を 合わせてい ごと風邪の症 でで、呼吸困	他( チェックをし ただきますよ E状 B難)	) てください。 うお願いいたします。
6. ひと □ 本 □ 本 □ 本 □ 本 □ 本 □ 本 □ 本 □ 本 □ 本 □	参加当日 2週間前 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	の体温が有」がを対して、関係を対して、対象では、は、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象	山 当 る え ) 倦 覚 感 ナ や り り り り り り り り り り り り り り り り り り	での間に以て、参加を見れる。 を熱の痛みない。 は常い。 は常いない。 はないない。 ないない。 ないないない。 ないないない。 ないないない。 ないないないない。 ないないないないない。 ないないないないない。 ないないないないないない。 ないないないないないないない。 ないないないないないないないない。 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	℃ 下の有無を 合わせてい :ど風邪の症 さ(呼吸困 :陽性とされ :染が疑われ	他( チェックをし ただきますよ E状 国難) 1た者との濃厚 1る方がいる	) てください。 うお願いいたします。 『接触がある
6. ひと □ 本 □ 本 □ 本 □ 本 □ 本 □ 本 □ 本 □ 本 □ 本 □	参加当日 2週間前 こつで 無無無無 可 □無無無無 可 □ □無無無無 可 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	のか 有 平咳だ嗅体新同過の体 ら が をせさや重コ家1	山当日 ある がいません いまま はい ままま がい ままま がい はい でい でい かい いっぱい かい はい かい はい かい はい はい かい はい かい はい はい かい はい	での間に以て、参加を見る を熱 のどの痛みな は対し、 は常 での間に以て を を が が が が が が が が が が が が が	℃ 下の有無を 合わせてい  だ風邪の症 い等 に 陽性とされ  に いう に に に に に に に に に に に に に に に に に	他( チェックをし ただきますよ まだまますよ はる方がいる は、入国後の観	) てください。 うお願いいたします。

個人情報は、新型コロナウイルスの感染拡大防止以外の目的には使用いたしません。 本紙は一カ月間経過後に焼却廃棄いたします。

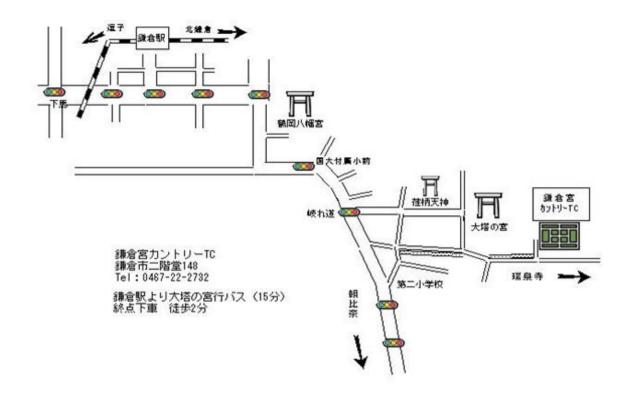
□有 □無 その他気になる症状がある場合は具体的にお書きください

鎌倉ローンテニス倶楽部

問合せ先 TEL.0467-31-6337

メール: mail@kamakuralawn.com

#### 会場案内図





#### 鎌倉ローンテニス倶楽部

- ・大船駅より江ノ島行きモノレール(5分)深沢下車 徒歩13分
- ・大船より(東口)江ノ島・梶原・鎌倉駅行きバス(7分)深沢下車 徒歩12分 カレー屋の角を左に曲がり坂を上る
- ・藤沢より鎌倉行きバス(14分)深沢下車 徒歩10分
- ・鎌倉駅より藤沢駅行きバス(20分)深沢下車 徒歩10分

#### 笛田公園テニスコート

鎌倉駅から藤沢行きバスにて梶原口下車 カレー屋の角を左に曲がり坂を上る 車の方は笛田公園駐車場をご利用ください

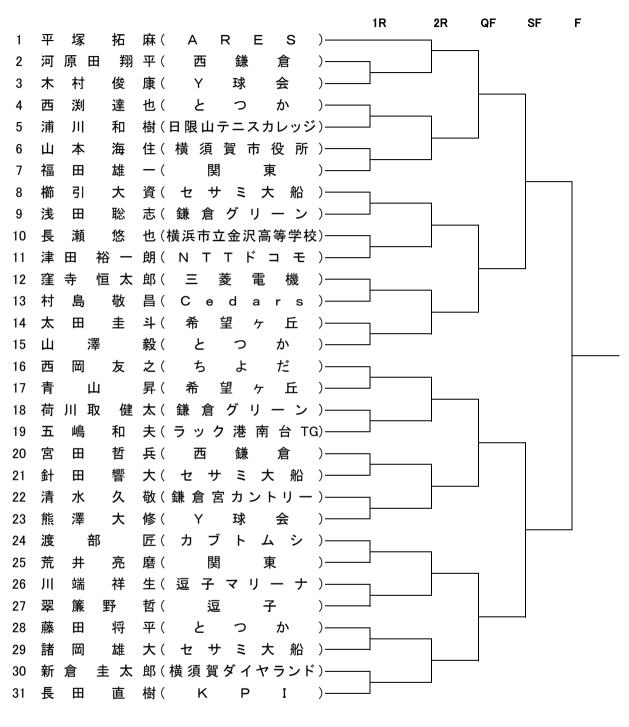
入口は常磐口から鎌倉山に抜ける道に面してます

注意:バスの所要時間は渋滞等で大幅に遅れる事が有りますので余裕を持って御利用下さい

## 試合日程表

			T					口性衣											
	H	程	16	17	18	7 19	月 20	21	22	23	24	25	26	27	29	30	31	8 6	月 7
種	目	\	±	H	祝月	火	水	木	± 金	±	<b>日</b>	月	火	水	金	±	日	±	· 日
		シングルス	(本戦) カントリー 1R 9:00 2-11 1R 10:00 12-21 1R 11:00 22-31	(本戦) カントリー 2R 9:00 1-15 2R 10:00 16-31	カントリー 予備日					予備日	ローン QF 10:30 1-31				П- SF	ーン 9:00	ローン F 9:00	予備日	予備日
	般	ダブルス	1R 12:00	(本戦)   カントリー   2R 11:00 1-11   2R 12:00 12-21	カントリー 予備日					ローン QF 12:00 1-21	予備日					ーン 10:30	ローン F 11:00	予備日	予備日
	4	シングルス	笛田 1R 12:00 2-14 1R 13:00 15-21	予備日	ローン 2R 10:30 1-17 2R 12:00 18-22					笛田 QF 9:00 1-22	笛田 SF 9:00 1-22					ーン 10:30	予備日	予備日	予備日
		ダブルス		<b>笛田</b> 1R 9:00 2-9 1R 10:30 10-13						笛田 2R 11:00 1-14	笛田 SF 9:00 1-14					ーン 12:00	予備日	予備日	予備日
男子	5 5	ルス		予備日	ローン 2R 9:00 1-22 2R 10:30 23-25					ローン QF 9:00 1-25	<b>笛田</b> SF 10:30 1-25					ーン 10:30	予備日	予備日	予備日
	才以上	ダブルス		ローン 1R 9:00 2-21	予備日					ローン 2R 12:00 1-8 2R 13:30 9-22	笛田 QF 10:30 1-11 QF 12:00 12-22					ーン 12:00	ローン F 11:00	予備日	予備日
	6 5	シングルス	ローン 1R 9:00 2-18	予備日	予備日				予備日	ローン 2R 9:00 1-8 2R 10:30 9-20				•	予備日 ロ· SF	ーン 9:00	ローン F 9:00	予備日	予備日
	才以上	ダブルス							ローン 1R 9:00 2-13	予備日	ローン QF 10:30 1-7 QF 12:00 8-14			•	予備日 ロ· SF	ーン 10:30	ローン F 11:00	予備日	予備日
	75才以上	ダブルス				ローン 9:00 ①、② 10:30 ③、⑥	予備日	ローン 9:00 ④、⑤	予備日			予備日	予備日	予備日	予(	<b>静日</b>	予備日	予備日	予備日
	1	シングルス		笛田 1R 10:30 2-9	予備日					予備日	ローン 2R 9:00 1-7 2R 10:30 8-10				п- SF	ーン 9:00	ローン F 9:00	予備日	予備日
女 子	般	ダブルス		笛田 1R 12:00 2-3	予備日					ローン SF 10:30 1-5	ローン F 13:30				予值	<b>斯日</b>	予備日	予備日	予備日
	50才以上	ダブルス				ローン 9:00 ①、② 10:30 ③、⑥	予備日	ローン 9:00 ④、⑤	予備日			予備日	予備日	予備日	予省	<b>神</b> 目	予備日	予備日	予備日
混	ダブ	一般								ローン 1R 13:30 2-11	ローン QF 12:00 1-12				п- SF	ーン 12:00	ローン F 11:00	予備日	予備日
合	ブルス	110才以上	1R 14:30 18-26	ローン 2R 11:00 1-24 2R 12:00 25-27	ローン QF 12:00 1-27					ローン SF 15:00	ローン F 13:30				予值	<b>斯日</b>	予備日	予備日	予備日

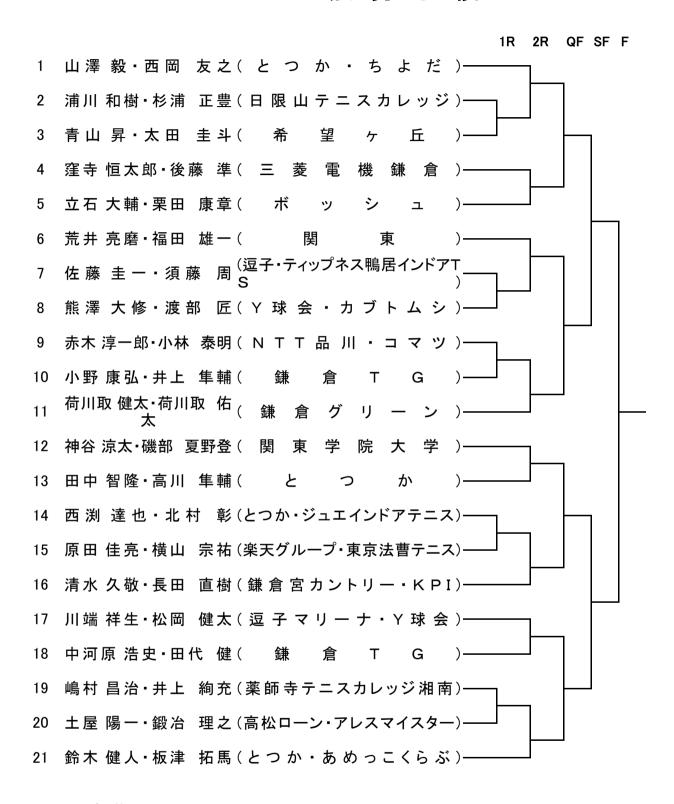
#### 一般男子単



シード順位

① 平塚 拓麻 (ARES)② 長田 直樹 (KPI)③~④ 熊澤 大修 (Y球会)櫛引 大資 (セサミ大船)

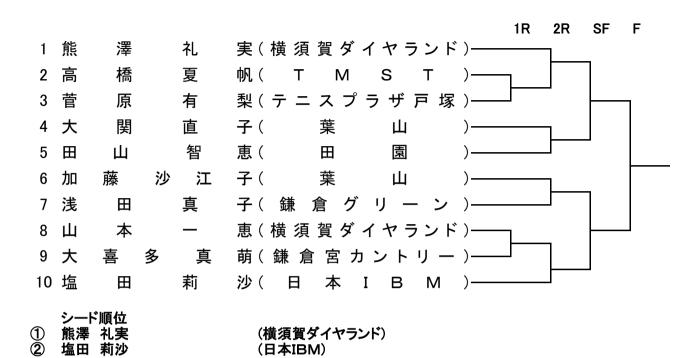
#### 一般男子複



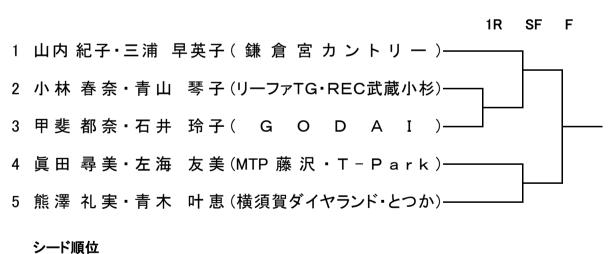
#### シード順位

- ① 山澤毅・西岡 友之 (とつか・ちよだ)
- ② 鈴木 健人・板津 拓馬 (とつか・あめっこくらぶ) ③~④ 清水 久敬・長田 直樹 (鎌倉宮カントリー・KPI) 荒井 亮磨・福田 雄一 (関東)

## 一般女子単

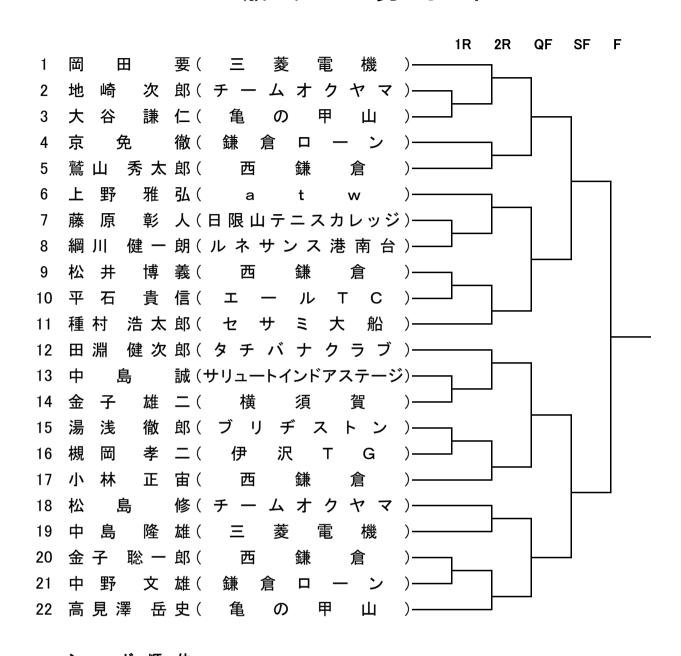


## 一般女子複



- ① 山内 紀子・三浦 早英子 (鎌倉宮カントリー)
- ② 熊澤 礼実・青木 叶恵 (横須賀ダイヤランド・とつか)

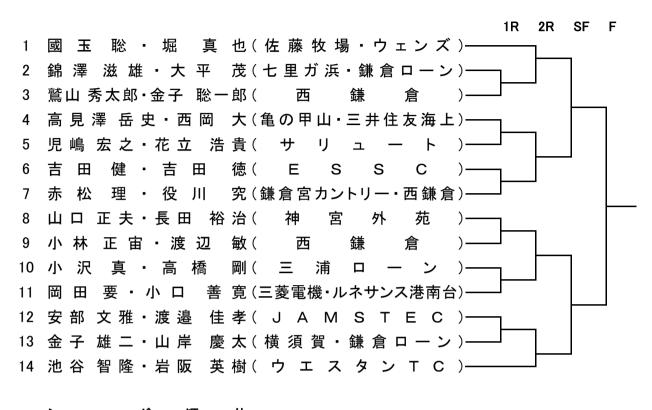
## 45 歳 以 上 男 子 単



シード順位① 岡田要(三菱電② 高見澤岳史(亀の甲

② 高見澤 岳史 (亀の甲山) ③~④ 小林 正宙 (西鎌倉) 上野 雅弘 (atw)

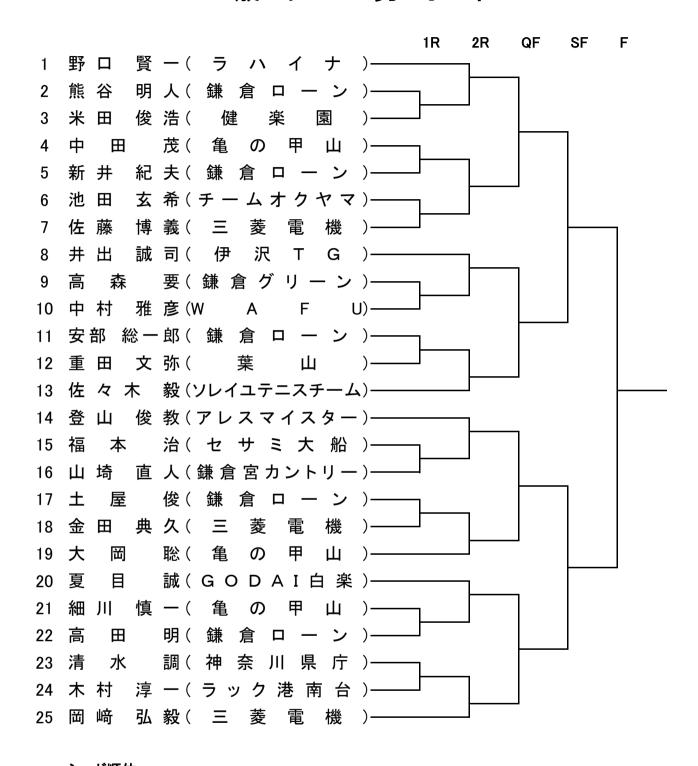
### 45 歳以上男子複



シード順① 國玉 聡・堀 真也② 池谷 智隆・岩阪 英樹③~④ 岡田 要・小口 善寛高見澤 岳史・西岡 大

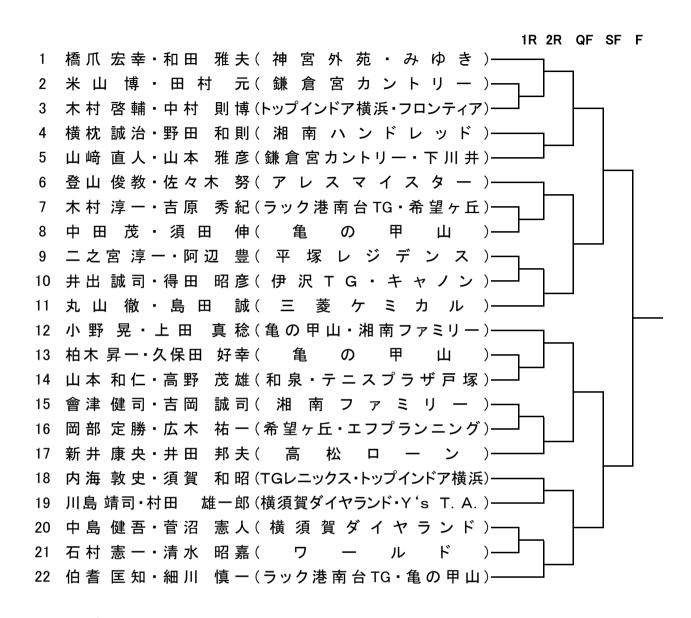
(佐藤牧場・ウェンズ) (ウエスタンTC) (三菱電機・ルネサンス港南台) (亀の甲山・三井住友海上)

## 55 歳 以 上 男 子 単



シード順位① 野口 賢一 (ラハイナ)② 岡﨑 弘毅 (三菱電機)③~④ 大岡 聡 (亀の甲山)井出 誠司 (伊沢TG)

#### 55 歳 以 上 男 子 複



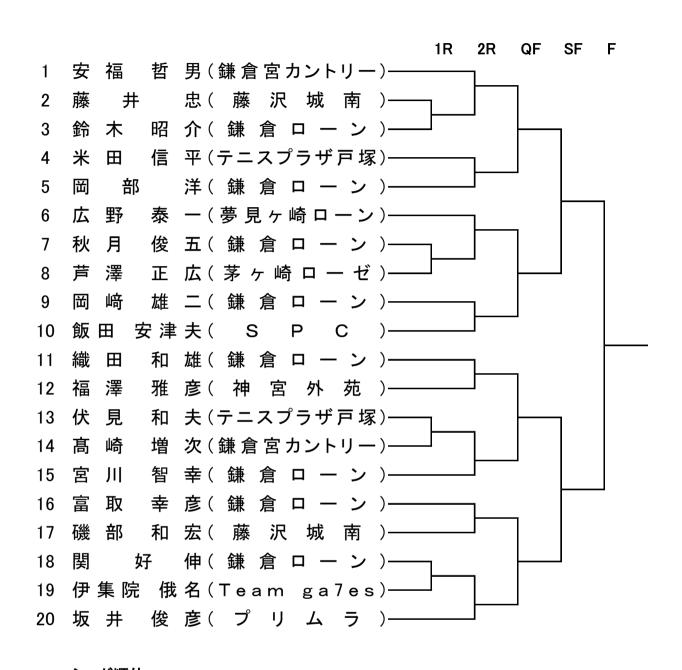
#### -ド順位

- 橋爪 宏幸·和田 雅夫
- 伯耆 匡知•細川 新井 康央·井田 邦夫登山 俊教·佐々木 努

(神宮外苑・みゆき) (ラック港南台TG・亀の甲山)

(高松ローン) (アレスマイスター)

## 65 歳 以 上 男 子 単

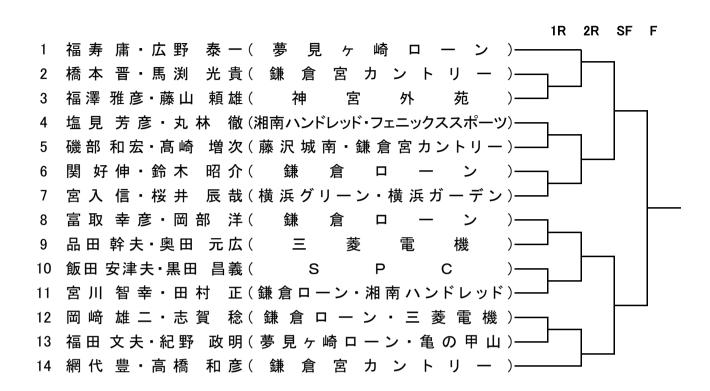


シード順位① 安福 哲男 (鎌倉宮カントリー)② 坂井 俊彦 (プリムラ)③~④ 宮川 智幸 (鎌倉ローン)

(夢見ヶ崎ローン)

広野 泰一

#### 65 歳 以 上 男 子 複



シード順位

① 福寿庸 広野 泰一

塩見 芳彦・丸林 徹

(夢見ヶ崎ローン) (鎌倉宮カントリー)

② 網代 豊·高橋 和彦 ③~④ 宮川 智幸·田村 正

(鎌倉ローン・湘南ハンドレッド)

(湘南ハンドレッド・フェニックススポーツ)

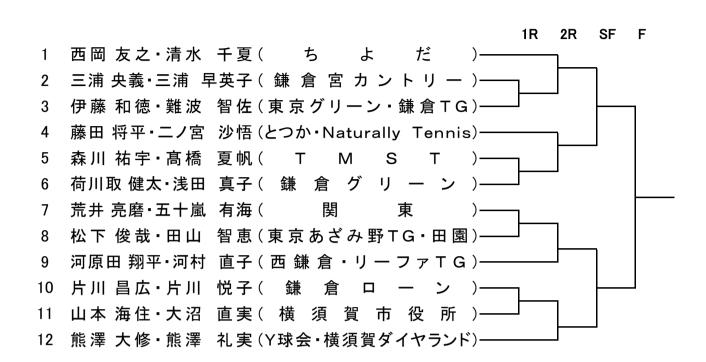
## 50 歳 以 上 女 子 複

	氏名	所属	山田·齋藤	上村·古屋	古川・藤井	星本·張	終了試合	勝敗	順位
1	山田 麻起子	フロンティア		(1)	3	5			
ı	齋藤 友里子	あざみ野ローン		0	9)	9			
2	上村 久子	鎌倉宮カントリー	1		4	6			
	古屋 由美子	鎌倉宮カントリー			•	0			
3	古川 真弓	鎌倉宮カントリー	3	<b>4</b> )		2			
	藤井 繁子	鎌倉宮カントリー	9)	r)					
4	星本 輝子	神宮外苑	5	6	2				
4	張 如花	神宮外苑	9	9)					

## 75 歳 以 上 男 子 複

	氏名		所属	<b>織田・二コ</b> −	栗岡∙坪川	横山·小林	宇野·黒田	終了試合	勝敗	順位
1	織田	和雄	鎌倉ローン		1)	3	<b>⑤</b>			
ı	==-	ニック	東京ローン		0	3)	9)			
2	栗岡	威	東京ローン	1		4	6			
	坪川	宣隆	東京ローン	$\mathbf{\hat{-}}$		•	9)			
3	横山	隆文	鎌倉ローン	3	4		2			
"	小林	正佳	鎌倉ローン	3	4		€			
4	宇野	和之	湘南ファミリー	5	6	2				
4	黒田	祐功	ジョイフル T/D	3	0					

### 一般混合



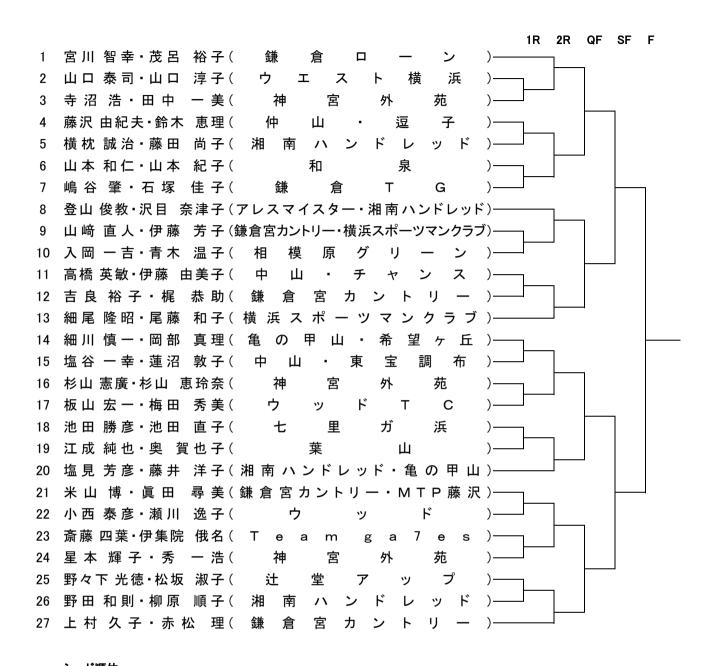
シード順位

① 西岡 友之・清水 千夏 (ちよだ)

② 熊澤 大修・熊澤 礼実 (Y球会・横須賀ダイヤランド)

③~④ 河原田 翔平・河村 直子 (西鎌倉・リーファTG) 藤田 将平・二ノ宮 沙悟 (とつか・Naturally Tennis)

#### 110 歳 以 上 混 合



シード順位 ① 宮川 智幸・茂呂 裕子

② 上村 久子・赤松 理 (鎌倉宮カントリー) ③~④ 塩見 芳彦・藤井 洋子 (湘南ハンドレッド・亀の甲山) 登山 俊教・沢目 奈津子 (アレスマイスター・湘南ハンドレッド)

(鎌倉ローン)

優勝者名(1)

	田野	进入田	<b>アルル</b> 日本	王 / - / 耳. 回	4.7.4	沿今指	‡ 世	计午指
50 元 10 元	第1回	H R		<del> </del>	Κ K	ダ.口 近	+	1. 十. 这
3.4   1	第1 回 大正12年							
在井 小一郎         田井 小山の 秀雄         田井 小郎         田井 小郎         田井 小郎         田市 大郎         田市 日本 大郎         日本 大郎         大田 大郎	第2回 大正13年	須永						
検野 元	第3回 大正14年		石井 小一郎田所 誠一					
##	第4回 大正15年		石井 小一郎 喜多山 永武					
特田 秀雄	第5回 昭和2年		鈴木 太郎山内 秀雄					
古原 峰大   山瀬 優別   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	第6回 昭和3年							
業 勝礼         有井 臭助         有井 臭助         不知 (2)         不知 (2) <td>第7回 昭和4年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	第7回 昭和4年							
森 人郎         無 人郎         本 人郎         本 日本	第8回 昭和5年							
離島 三他         麻 Mac Barch         水面 高之         所用 Barch         And Mac Barch <th< td=""><td>第9回 昭和6年</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></th<>	第9回 昭和6年							
林崎 具次         小杉 ひきえ         岡田 早苗         画田 早苗         一屆 日本         日本 日本 日本         日本 日本 日本         日本 日本 日本 日本         日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	第10回 昭和7年							
松岡 克己   操約 (4 体達	第11回 昭和8年							
有井 良助         安部 募募 新發         工作 良助         工作 良助         工作 良助         工作 良助         工作 食助         工作 是 数         工作 工作 是 数         工作 工作 工作 是 数         工作 工作 工作 工作 是 数         工作 工作 工作 是 数         工作 工作 工作 工作 是 数         工作 工作 工作 是 数         工作 工作 工作 工作 工作 是 数         工作 工作 工作 是 数         工作 工作 是 数         工作 工作 工作 是 数         工作 工作 工作 是 数         工作 工作 是 数         工作 工作 工作 是 数         工作 工作 工作 是 数         工作 工作 是 数         工作 工作 是 数         工作 工作 工作 是 数         工作 工作 工作 是 数         工作 工作 工作 是 数         工作 工作 是 数         工作 工作 是 数         工作 工 是 数         工 工 是 数         工 工 是 数	第12回 昭和10年		長谷川 作造磯部 亀雄					
柿木 忠次         楠木 忠次           橘木 忠次         梅木 忠次         梅木 忠次         加茂 李子         近藤 たま子         近藤 たま子         万ペペー         加茂 金子         万ペペー         加茂 金子         万ペペー         加茂 金子         一本子	第13回 昭和11年	長谷川 作造	森					
編本 忠次   編本 忠次   編本 忠次   編本 忠次   照	第14回 昭和12年		安部 民雄二二地 実					
編局 謙善 編局 謙善         編局 謙善         本品         近路 たま子         心心・小・ 加茂 と成         加茂 キ子         心が・小・ 加茂 と成         上間 法子         本名 表表	第15回 昭和13年		楠本 忠次鹿島 三也					
隠丸 次郎         加茂 本子         いや・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	第16回 昭和22年		鵜原 謙造石川 文雄			楠本 忠次 近藤 たま子		
加茂 公成         加茂 4元         加克 4元         加克 4元         加克 4元         加克 4元         加克 4元         加克 4元         加度 4元         加度 4元         大元         加度 100         大元         大元         加度 100         大元	第17回 昭和23年		陽丸 次郎山岸 成一		ミス・ベーカー 原 久子	加茂 公成加茂 幸子		
協田 稔         荒井 弘毅         原 人子         山岸 桃子         織原 謙造         一片 加達子         一片 九十 五十         一片 九十 五十 五十         一片 五十	第18回 昭和24年		加茂 礼仁加茂 公政		加茂 幸子 桑名 寿枝子	加茂 公成加茂 幸子		
宮地 良介         鵜原 謙高         精直         本子         山岸 二郎         大子         山岸 二郎         大崎	第19回 昭和25年		荒井 弘毅 片岡 幸三郎		山岸 桃子 熊谷 節子	鵜原 謙造 田村 知津子		
吉村 義郎         編原 謙造         宮城 黎子         離原 謙造         朱崎 茂三         大田 松子         多田 さよ子         宮城 黎子         海辺 徳親         朱崎 茂三         水口 協議         水口 協議         水口 協議         水口 協議         本口 政 公司         本口 政 公司         本口 公司	第20回 昭和26年		鵜原 謙造 石川 文雄		原 久子 シ ン	山岸 二郎 原 久子		
自光 安峰         高山 雄次         宮城 黎子         庭辺 徳親         朱子         原 人子         人子         中藤 伊藤           自光 安峰         自光 安峰         有田 雅子         宮城 黎子         南 宗志         安的 古太子         南 宗志         安的 民雄         大口           自光 安峰         所 宗志         有田 雅子         宮城 黎子         南 宗志         安的 民雄         水口           大地 不二雄         永山 勝三         鍋島 弘子         有田 雅子         百城 黎子         石川 文雄         朱崎 茂三         石川 大地           自光 本山 所三         参田 朝子         多田 東子         多田 東子         大地 不二雄         大地 不二雄         大地 不二雄         大地 不二雄         大地 不二雄         大地 不二雄         大田 本子         大田 不二雄         大地 不二雄         大田 本子         大田 不二雄         大田 不二雄         大田 不二雄         大田 本子         大田 不二雄         大田 本田 本子         大田 本二雄         大田 本三雄         大田 本三雄         本畑 本區	第21回 昭和27年		鵜原 謙造石川 文雄		回城 黎子多田 さん子	鵜原 謙造 宮城 黎子	赵	大亭 法三米口 雅爾
自光 安峰         自光 安峰         有田 雅子         多田 左よ子         百城 黎子         南 宗志         安部 長本子         全班 支よ子         百城 黎子         內 宗志         安部 成本         水口           「白光 女峰         木丸 寶重         千田 雅子         百城 黎子         南 宗志         午崎 茂三         知本本           大地 不二雄         大地 不二雄         多田 敏子         多田 敬子         多田 敬子         大地 不二雄         大崎 茂三         石川 文雄         大崎 茂三         石川 大雄           自光 安峰         成川 芳久         多田 敏子         多田 敏子         多田 敏子         多田 敏子         如田 雅子         大田 不二雄         佐藤 忠雄         石川 公庫           近間 芳久         第25回         演 秀彦         横屋 課意         第26回         西村 信男         西村 信男         西村         西村         西村         野村	第22回 昭和28年		高山 雄次吉村 義郎		宮城 黎子多田 さよ子	渡辺 徳親 原 久子		山崎 喜作伊藤 滋朗
倉光 安峰         赤草 重三         有田 雅子         宮城 黎子         南 宗志         午崎 茂三         安部 和本本 和田 雅子         宮城 黎子         石川 文雄         午崎 茂三         御本本 和田 雅子           大地 不二雄         大地 不二雄         多田 敏子         有田 雅子         百城 黎子         石川 文雄         午崎 茂三         石川 文雄         石川 文雄         石川 文雄         石川 大區	第23回 昭和29年		倉光 安峰南 宗志		宮城 黎子多田 さよ子	南 宗志宮城 黎子		矢 高 校 一 大 口 器 耐
大地 不二雄     永山 騎三     鍋鳥 弘子     宮城 黎子     石川 文雄     午崎 茂三     石川 文雄       倉光 安峰     大地 不二雄     多田 敏子     多田 敏子     大地 不二雄     日城 黎子     大地 不二雄     石川 万       追記※     東京5回     第25回     滝 秀彦     神醫 禮意     第26回     西村 信男     西村 信男     野村	第24回 昭和30年		南 宗志 永草 重三		宮城 黎子有田 雅子	南 宗志 宮城 黎子		安部 民雄御木本 隆二
倉光 安峰     大地 不二雄     多田 敏子     多田 敏子     多田 敏子     夕田 敬子     夕田 敬子     本尾       少年単・複     昭和31年     浦 秀彦     平野 健     昭和32年     西村 信男     野村	第25回※ 昭和31年		水口 賢二 水上 聚二 米田 雅川		宮城 黎子 有田 雅子	石川 文雄宮城 黎子		石川 文雄 松尾 将昆 松尾 将引
追記※ 第25回 第 56 第 66回 第26回 第46 第 第 9 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 9 第 9 第 9 第		倉光	大地 不二雄成川 芳久		多田 さよ子 多田 敏子	大地 不二雄多田 敏子		石川 文雄 松尾 将弘
		[記※ E単•複	第25回 昭和31年		横屋 禔彦平野 健	第26回 昭和32年		西村 信男野村 城弘

# 優勝者名(2)

男子単	男子複	女子単	女子複	混合複	壮年	壮年複
	P崎 祐蔵 角 千鶴生	宮城 黎子	宮城 黎子有田 雅子	西村「信男件」道子	矢崎 茂三	堀内 成旨福原 異
松沙幣木	不 法律	有田 雅子	多田 さよ子有田 雅子	峰岸 良彰 石垣 治代	深尾 峰雄	山岸 成一山岸 二郎
企 四 型		福井 昭子	有田 雅子田原 道子	南 貴晴 有田 雅子	深尾 峰雄	深尾 奉辞矢亭 法司
久保鷲見		福井 昭子	福井 昭子川上 藍	久保 嘉定川上 藍	矢崎 茂三	深尾 峰雄矢崎 茂川
高橋 古井	尚三	馬場 新子	武石 文江 石垣 治代	高橋 尚三 馬塲 新子	矢崎 茂三	矢崎 茂三 松原 茂
渡辺渡辺	执力	黑松 和子	北村 淳子 鯨井 芳江	渡辺 功 黒松 和子	矢崎 茂三	小山 又次 生田 実
。 李 十	調業	北村 淳子	北村 淳子 鯨井 芳江	樋爪 光兵 北村 淳子	矢崎 茂三	矢崎 茂三松原 茂原
浅野 平野	<b>賢秀</b> 三樹	宮城 静代	吉田 薫子 鈴木 幸子	平野 三樹田 美子	失崎 茂三	矢崎 茂三松原 水原
半 小田 田 田 田	武臣 幸彦	畠中 君代	伴 道子 畠中 君代	西村 勝宏 畠中 君代	失崎 茂三	生田 実富取 福次郎
選 本	信彦 三替	塚本 京子	竹田 紀子塚本 京子	浅野 賢秀 竹田 敏子	富取 福次郎	岩井 二郎 広瀬 保行
	<b>加</b> 随 正	森本 淑子	八代 照子久徳 洋子	平野 三樹田中 業子	矢崎 茂三	生田 実富取 福次郎
) ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	<b>二</b>	アンナ・ピェルネス	武石 文江宮城 静代	平野 三樹宮城 静代	佐々木 厚	生田 実富取 福次郎
古井 瀬辺 ゾ	※ — 洪	宮城 静代	武石 文江宮城 静代	平野 三樹宮城 静代	佐々木 厚	野崎 祐蔵森 誠一郎
番品 級	俊和 信義	加藤 幸子	有田 雅子安野 節子	井上 尚士有田 雅子	佐々木 厚	野崎 祐蔵森 誠一郎
.1/1.	利男拳一	手島 ますみ	渋谷 美穂 手島 ますみ	蝶間林 利男間宮 千里	神和佳 正	富取 福次郎安建 信
鲁村 輝夫 英賀 永治	輝夫 永治	鳥居 敬子	間宮 千里 菊池 貞子	佐々木 厚 関ロ 昌代	佐々木 厚	山岸 二郎 安達 信
G. ターナー 横沢 規佐良	F— 左良	宮城 静代	宮城 静代 田辺寿美恵	佐々木 厚 関ロ 昌代	安達 信	野崎 祐蔵 森 誠一郎
	利男	菊池 真紀子	有田 雅子 大地 重子	藤巻 辰郎 菊池 貞子	大竹 辰雄	森 就一郎 安達 信
岩沢 未 増子 図	利男 隆茂	菊池 真紀子	有田 雅子 宮城 静代	岩沢 利男 菊池 真紀子	大竹 辰雄	野崎 祐蔵森 誠一郎
	賢二 可弘	菊池 真紀子	有田 雅子 松本 多美子	增子 隆茂 熊倉 由紀子	佐久間 甫	保科 喜久男 佐久間 甫
	<u>降</u> 茂 -ナー	岩沢 真紀子	有田 雅子 松本 多美子	岩沢 利男 岩沢 真紀子	神和住 正	青木 徹雄左近 一浩
	<b>魔茂</b> -ナー	秋山 恵美子	関口 昌代佐伯 康子	菱沼 栄司星 淑江	今井 荘三	青木 徹雄遠山 康彦
菱沿 塩見	栄司 芳彦	小此木 康子	白砂 京子飯尾 尚子	渋川 博美 清水 万里子	潮江 信彦	野崎 祐蔵 大角 千鶴生
	守 爾 一	西村 淳子	藤井 恵子 沼井 明美	渋川 博美 飯尾 尚子	超二制 木島	高木 悌二郎今井 荘三
小田 G. 9-	忠信 -ナー	小川 加代子	小川 加代子鈴木 澄子	森岡 博 小林 みち	海二第 木島	高木 悌二郎今井 荘三
٠ (٠						<u> </u>

第52回よりベテラン種目変更(細分化)

## 優勝者名(一般)

種目	男子単	男子複	女子単	女子複	混合複
第52回	飯田 剛	小田 忠信	阿久津 雅子	加藤 喜代子	倉富 進男
昭和58年		小林慶一		安達 真美子	松本 多美子
第53回 昭和59年	野本 剛	新井 湯多加 大館 貞好	太田 由利子	岡田 由紀子 足立 江津子	塩見 芳彦 山本 慈子
第54回	新井 湯多加	新井 湯多加	太田 由利子	山本 慈子	太田 東穂
昭和60年	<b>利                                    </b>	大館 貞好	太田 田刊 1	石田 由美子	太田由利子
第55回 昭和61年	新井 湯多加	楠原 義宏 相原 健一	山田 由紀	間宮 茂子 山本 慈子	増子 隆茂 五島 淳子
第56回	小田 忠信	塩見 芳彦	加藤 亜幻マ	中沢利恵	太田東穂
四和62年	小田 心情	荷川取 浩	加藤 亜紀子	山本 慈子	太田 由利子
第57回 昭和63年	平野 剛	荷川取 浩 吉川 剛志	楠原 淳子	楠原 淳子 山本 慈子	楠原 義宏 楠原 淳子
第58回	<b>比</b> 5 士 古纲	荷川取浩		楠原 淳子	<u> </u>
平成元年	佐々木 直綱	広田 真吾	<b>ルバ 理丁</b>	山本 慈子	楠原 淳子
第59回 平成2年	佐々木 洋二	大辻 賢典 佐々木 洋二	佐野 恵子	楠原 淳子 鈴木 美貴子	楠原 義宏 楠原 淳子
第60回		広田 真吾	——————————————————————————————————————	岸美穂子	吉川 剛志
平成3年	松岡 信幸	吉川 剛志	岡本 有加	岡本 有加	大西 美帆
第61回 平成4年	山田 正樹	石井 剛太 金子 昭太	岡本 有加	岡本 有加 熊沢 美香	楠原 義宏 楠原 淳子
第62回	<b>一</b> 川 坐台	尾上 公隆	++ =#	若島 久子	上杉 晴夫
平成5年	石川 尚良	塩見 芳彦	大本 亜樹	菊池 久美子	大西 美帆
第63回 平成6年	石川 尚良	吉川 剛志 尾上 公隆	大本 亜樹	若島 久子 菊池 久美子	松本 良央 池田 幸恵
第64回	並会 坐	上 公隆 尾上 公隆	++ =+	第20 次美子 岩里 弘子	泡田 辛思 楠原 義宏
平成7年	新倉 学	青山 昇	大本 亜樹	境 真由美	楠原 淳子
第65回 平成8年	池田 孝郎	吉川 剛志 小林 健一	大本 亜樹	大西 美帆 田中 洋子	楠原 義宏 楠原 淳子
第66回	<b>/</b> + 苯 /- Bil	吉川剛志	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	橋口 客子	<u>桶原 存</u> 有
平成9年	佐藤 仁則	小林 健一	菅原 友季子	楠原 淳子	楠原 淳子
第67回 平成10年	岡橋 寛明	岡橋 寛明 徳岡 喜一	栗田 菜津子	橋口 客子 楠原 淳子	阿久津 泰紀 菊池 理恵
第68回	男 正憲	尾上 公隆		田中洋子	松本良央
平成11年	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	舞田 芳明		菊池 理恵	松本 幸恵
第69回 平成12年	横山 尚彦	吉川 剛志 小林 健一	小菅 陽子	大西 美帆 田中 洋子	辻 正明 田中 洋子
第70回	佐藤 仁則	吉川剛志	湯谷 恵理子	稲木理恵	高濱裕紀
平成13年	工厂 1二只	小林 健一	勿甘 心垤丁	田中洋子	内山 直子
第71回 平成14年	柴山 健太郎	尾上 公隆 青山 昇	井藤 真弓	井藤 真弓 ヘルナンデス薫	滝沢 裕介 吉野 美穂
第72回	井上 雅紀	尾上 公隆	井藤 真弓	稲木 理恵	吉川 剛志
<u>平成15年</u> 第73回		<u>青山 昇</u> 吉田 建		野本 洋子 橋本 優子	<u>野本 洋子</u> 吉川 剛志
平成16年	小倉 慶三	上田 悟郎	井上 智子	橋本 豊美	野本 洋子
第74回 平成16年	宇野 裕二	吉川 剛志 尾上 公隆	久我 まゆ美	稲木 理恵 野本 洋子	吉川 剛志 野本 洋子
第75回	藤瀬 直樹	吉川 剛志	久我 まゆ美	土屋 美帆	吉川 剛志
<u>平成18年</u> 第76回	E    1/a	尾上       公隆         長嶋       健一	1.4. ±4.±	野本 洋子	野本 洋子 河西 雅弘
平成19年	長嶋 健一	西口 隆也	久我 まゆ美	兵藤 寛美	柚山 由香
第77回 平成20年	竹内 淳	上田 悟郎 池谷 智隆	和田 しのぶ	野本 洋子 稲木 理恵	吉川 剛志 野本 洋子
第78回		斉藤 俊幸	 久我 まゆ美	土屋 美帆	斉藤 俊幸
平成21年	月旅 及干	豊田 直希	<b>八九 より天</b>	新美 友紀	橋詰 恵美
第79回 平成22年	斉藤 俊幸	斉藤 俊幸 猪熊 正洋	橋詰 恵美	梅田 真由美 永重 あゆみ	木下 裕義 兵藤 寛美
第80回 平成23年	千葉 新也	林 啓介 宮下 春紀	和田 しのぶ	野本 洋子 兵藤 寛美	長田 直樹 土屋 美帆
第81回	佐々木 剛	松岡 晃平	和田 しのぶ	和田 しのぶ	佐々木 剛
平成24年		中嶋 理樹		梅木美穂	田山智恵
第82回 平成25年	荒井 亮磨	岡田 要 青山 昇	宇野 真彩	太田 まゆ美 大谷 晶子	長田 直樹 土屋 美帆
第83回	川口 泰明	松本 拓人	字野 真彩	原田 紀子	池谷 智隆
平成26年 第84回		<u>村上 淳一</u> 松本 拓人	> - 1	三浦 早英子 佐々木 美香	<u>池谷 綾子</u> 藤田 将平
平成27年	佐々木 剛	村上 淳一		佐藤 恵	青木 礼美
第85回 平成28年	佐々木 剛	長田 直樹 佐々木 剛	高橋 夏帆	梅田 真由美 松尾 あゆみ	伊藤 雄哉 宇野 真彩
第86回	佐々木 剛	長田 直樹	青木 礼美	松尾 あゆみ	鈴木 健人
平成29年 第87回		佐々木 剛		内藤 裕子	宇田川 彩
第87回 平成30年	平塚 拓麻	松本 拓人 村上 淳一	立岩 千夏	吉岡 舞 宮坂 舞	藤田 将平 青木 礼美
第88回	佐々木 剛	山澤 毅	青木 礼美	本荘 舞	村上 淳一
<u>令和1年</u> 令和2年	1- 171 193	西岡 友之	コロナ禍により中止	中村 香澄	鈴木 未来
令和3年			コロナ禍により中止		
第89回					
令和4年					

優 勝 者 名 (ベテラン種目)

個本11011 F	1001-1037															奥村 重吉 小川加代子	奥村 重吉小川加代子	郡司 仁彦石井 恵子	西沢 英雄山本 靖子	塩見 芳彦田淵 昭子	郡司 仁彦石井 恵子	塩見 芳彦 石沢 美智子
	+ 1 % ?																	鈴木 聡子	鈴木 聡子	鈴木 聡子	長尾 文子	石沢 美智子
サンドロコ ト指	魔部屋 輝十二十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十	47	小野 都岡田 寿業子	有田 雅子松本 多美子	松尾 美穂子 菊池 貞子	菊池 貞子 松岡 充江	小野 都 笹島 洋子	八木 幸子 飯沼 恵子		山本 慈子 谷口 美佐子	山本 慈子 吉村 ヨリ	吉村 ヨリ 小田切 伸子	関場 和子 白井 涼子	原田 寿美子 石井 恵子	小川 加代子 石井 恵子	白井 涼子 星野 敏子	内田 マリ 只隈 党子	嵐 敬子境 真由美	望月 節子神長 政子	望月 節子神長 政子	神長 政子長島 廣子	渡辺 永海 桧垣 由美子
男子   に対し 対制	× 1 000 1 00							小室 宗三 矢定 清九郎	深尾 秀文川内 道雄	瀧口 清 今 行雄	川内 道雄深尾深尾 秀文	瀧口 清 今 行雄	森 誠一郎 安達 信	矢定 清九郎 内田 晋治	庄野 隆二 橋本 賢	高 二三夫 今井 荘三	高 二三夫令井 荘三	渡辺 聰高瀬 健二	渡辺 聰高瀬 健二	渡辺 聰高瀬 健二	渡辺 聰高瀬 健二	萩野 道夫 安永 義昭
野子   い   乙   田   乙   巳   四	× + × × · · · · · · · · · · · · · · · ·																				田口 田村 田村 和素	
7. 1 1 7   1   1   1   1   1   1   1   1	小室 宗正	<ul><li> (本)</li><li> (本)</li><li> (本)</li><li> (本)</li><li> (本)</li><li> (本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本)</li><li>(本</li></ul>	安達石	安達 信土土橋 信夫	高 二三夫 今井 荘三	鈴木 七郎 左近 秀俊	福井 淳之助 貴志 弘	高 二三夫 今井 荘三	安永 義昭 萩野 道夫	松崎 哲夫織茂 英雄	松崎 哲夫 織茂 英雄	崎口 俊也 前田 忠昭	西村 信男 前田 忠昭	前田 忠昭龍村 峻	西村 和素 龍村 峻	佐藤 久和 西村 和素	西村 和素龍村 峻	増子 隆茂 倉富 進男	前田 忠昭龍村 峻	鉢蝋 修 末木 一夫	増子 隆茂 塩見 芳彦	增子 隆茂 塩見 芳彦
田子にいりて田	+											浜上 光明	平野健	西村 和素	森岡 博	佐藤 久和	倉富 進男	倉富 進男	西村 勝宏	西沢 英雄	塩見 芳彦	塩見 芳彦
	## t  三 i	4720 3630 崎口 俊也 犀上	森岡 博増子 義明																			安福 哲男 加藤 義明
<b>.                                    </b>	今井 荘三	高木 悌二郎	第 口	株岡 博	森岡 博	森岡 博	箕輪 芳夫	森岡 博	黒岩 正明	熊谷 敏治	熊谷 敏治	末木 一夫	塩見 芳彦	斉藤 賢司	広瀬 稔	広瀬 稔	未十 一未	塩見 芳彦	塩見 芳彦	表富栄	表電栄	麦 富栄
田野	第52回	暗和30年 第53回 昭和59年	第54回 昭和60年	第55回 昭和61年	第56回 昭和62年	第57回 昭和63年	第58回 平成元年	第59回 平成2年	第60回 平成3年	第61回 平成4年	第62回 平成5年	第63回 平成6年	第64回 平成7年	第65回 平成8年	第66回 平成9年	第67回 平成10年	第68回 平成11年	第69回 平成12年	第70回 平成13年	第71回 平成14年	第72回 平成15年	第73回 平成16年

優 勝者名(ベテラン種目)

	4	선생 오타	74/1/ 1/11/	74/V 74 IV	게까 게까	74/1/ 1/11/	I <i>a (n</i> H.	I <i>a (n</i> H.	I <i>a (n</i> H.	I <i>a (n</i> H.	וא עוד	1 <i>4 (n</i> H	1 <i>4 10</i> 14
	混合110以	子 目 春	見 芳 真由	塩見 芳彦 境 真由美	見 芳 真由	見 芳 真由	是 本 一	見 京 海	見 京 淳	見対	田山田	見 芳 村 久	見 村 久
	東丁竹54七年	子文 国登	子尉美 山巾	長尾 太子	長尾 太子	去屋 本科							
	女子50以上複	境 真由美 望月 節子	一一一	氏家 真沙子 杉山 豊子	中郡	境 真由美 望月 節子	内尾	境 真由美 粟野 佐登代	境 真由美 粟野 佐登代	上村 久子 田原 恵子	畑佐 順子 鈴木 裕美子	畑佐 順子 鈴木 裕美子	
	男子65以上複	<b>-</b>	+6 級	井上 尚士会本 後彦		<del>11</del> 5			坪川 宣降栗田田 田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		鉢蝋 修成田 繁雄	接見	小型
	男子60以上複												
1王	ジ	中 王 王	引光圖	塩見 芳彦 麦 富栄	完 光 辑	道量	引 光 弹	引 光 弹	节 田 工	記 党	阳瓦雅宏	兄 孫	田口雅宏
ノノノ	男子55以上単	塩見 芳彦	塩見 芳彦	麦富栄	塩見 芳彦	塩見 芳彦	塩見 芳彦	福田 文夫	紀野 政明	園田 雅則	紀野 政明	塩見 芳彦	松田 勝
ער אר עו	男子45以上複		安福 哲男 村田 芳夫	安福 哲男 加藤 義明	福寿 庸 広野泰一	吉原 秀樹 槁爪 宏幸		福寿 庸 広野泰一	槁爪 宏幸 岡田 秀俊		₩ ‰	藤井 良成 秋山 高史	鈴木 智章 鈴木 賢治
<b>多</b>	男子45以上単	渡辺 正宏	南久男	渡辺 正宏	関本 雄樹	渡辺 正宏	神出 誠司	園田 雅則	山本 雅彦	清 隆一郎	米田 俊浩	松島修	山本 雅彦
	種目	第74回 平成17年	第75回 平成18年	第76回 平成19年	第77回 平成20年	第78回 平成21年	第79回 平成22年	第80回 平成23年	第81回 平成24年	第82回 平成25年	第83回 平成26年	第84回 平成27年	第85回 平成28年

7	福田 女夫 高見澤 昌代		貝路				
女子50以上複		上村 久子 古屋 由美子					
751	前田 忠昭田中 正剛	田田					
メ	芳貢	麦 富栄 草野 貢二	撇				
)			塩見 芳彦				
男子55以上複	和田 雅夫高柳 剛宏	関本 雄樹 安福 哲男	太野 泰一 河尻 睦彦				
黄子25以上単	一葛 口锸	一葛 口锸	一葛 口锸	コロナ禍により中止	コロナ禍により中止		
男子45以上複	鈴木 智章 鈴木 賢治	赤松 理 吉村 直高	國玉 聡 調 東				
男子45以上単	田淵 健次郎	计上 雅紀	井上 雅紀				
種目	第86回 平成29年	第87回 平成30年	第88回 令和1年	令和2年	令和3年	第89回	令和4年

#### MEMO 1

#### MEMO 2

B-FH22009-HD (4C,A4,1P) MAY 2022



## 選ばれるトーナメント品質。

60年以上に渡り、数多くの国内主要大会で使用されている「ダンロップフォート」。

そして、全豪オープンを支える「ダンロップ オーストラリアン オープン」。

このダンロップを代表する2つの試合球は、トーナメントでの使用を前提に、厳格な品質管理体制で、 1つひとつのボールに高い品質が作り込まれています。

そんな試合球に与えられた使命は、大会のグレードやプロ・アマに関わらず、つねに安定したパフォーマンスとフィーリングをプレーヤーに提供すること。

たった1つのボールの良し悪しが勝敗を左右するトーナメントの世界で、いつも安心してプレーに集中できる均一性を究めた試合球として、 ダンロップは選ばれ、国内や海外での数多くのトーナメントを支えています。



#### SDGs達成に向けて、「ダンロップ フォート」は持ち運びやすく、CO2削減にも寄与。

「ダンロップ フォート」のパッケージに採用されているPET容器は、ボール本体を除く容器の重量が以前のスチール缶に比べて約40%軽く、1ケース(5ダース) あたりの総重量では約1.3kgの軽量化を実現しています。 これにより持ち運びやすく、トラックなどによる製品輸送時のCO2削減にも寄与。ダンロップは持続可能な社会の実現に向けて、地球環境に配慮した取り組みを継続的に推進しています。

販売元 株式会社 ダンロップスポーツマーケティング

製造元 住友コム工業株式会社

△ 開缶時、開缶後は切り口で指をケガする恐れがありますので、缶のフタや缶の内側に直接手を触れないでください。

ダンロップのラケットスポーツの公式ホームページへアクセス! 公式 SNS ページもご覧いただけます







